

授業科目	地域貢献・ボランティア実践					実務家教員担当科目	-		
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	通年		
担当教員	今村 浩司								
授業概要	<p>現代社会においては、「地域貢献・ボランティア」という言葉が多岐に渡って使用されています。「地域貢献・ボランティア」は多種多様の活動があり、そしてその組織も多く存在します。</p> <p>本講では、前期に開講した「地域貢献・ボランティア概論」の講義により地域貢献・ボランティアの理論や実践について学びを深めたことを、自ら「地域貢献・ボランティア活動に参加すること」により、自分自身の社会的有効性や存在価値を見出し、社会に還元できるような豊かな人生を目指すことを目的としています。</p> <p>内容は、本学が指定した地域貢献・ボランティア活動団体が実施する活動に実際に参加をします。その後に、社会の中で実際にボランティアや地域貢献活動を実践したことをレポートにまとめて、更なる学びを深めます。</p> <p>本講の運営方法については、「説明会」で詳細かつ具体的説明を実施します。「説明会」の日程については UNIPA で案内しますので必ず確認をして参加してください。</p> <p>実際の活動に関しては、講義時間外に学外の現場に出向いて参加をすることになります。</p>								
授業形態	対面授業				授業方法	フィールドワーク（学外）			
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	1、ボランティア活動や地域貢献活動等の理念、役割を説明できる。 2、社会の中でのボランティア活動や、地域貢献活動等の関係性を説明できる。 3、社会の中での多様な課題と、地域社会に貢献する必要性を説明できる。 4、学内での学びを、地域をフィールドとした総キャンパスにおいて活用することができる。								
理想的レベル	1、ボランティア活動や地域貢献活動等の理念、役割を理解したうえで説明できる。 2、社会の中でのボランティア活動や、地域貢献活動等の関係性を理解したうえで説明できる。 3、社会の中での多様な課題を理解したうえで、地域社会に貢献する必要性を説明できる。 4、学内での学びを理解したうえで、地域をフィールドとした総キャンパスにおいて活用することができる。								
評価方法・評価割合									
評価方法				評価割合（数値）			備考		
試験				0					
小テスト				0					
レポート				50%					
発表（口頭、プレゼンテーション）				0					
レポート外の提出物				0					
その他				50%			地域貢献・ボランティア活動先での評価票		
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング									
DP1	-	DP2	○	DP3	○	DP4	-	ナンバリング	NU10304J WE10304J NT10304J

